



求菩提山

しやくなげ

キャンプ場

ゆず

Let's enjoy
BUZEN

豊前本ガニ

豊前市ってどんなところ？

三毛門かぼちゃ

豊前海
一粒かき

ぶぜん暮らし

FUKUOKA

きっと見つかる
あなたの
ライフスタイル



昭和30年4月10日の市制施行により誕生した豊前市は、令和7年4月10日に市制施行70周年を迎えました。



ぶぜんってこんなところ!

安心して暮らせる風土

古くから「豊の国」として栄えてきた豊前市。
年平均気温は約15~16℃で、日本海型気候と
同じですが、年間降水量は1600mm程度と過
ごしやすく、災害が比較的少ない地域です。



大地からの贈り物



畑の冷泉



千手観音堂

豊前市には、樹齢850年超の大樟の根本から清水の湧き出る畑の水神社の冷水や、母乳がよく出るようになったという伝説のある挾間の千手観音の湧き水があります。これらの名水で淹れたコーヒーは格別。料理用や飲み水として、毎日多くの人が水汲みに訪れます。また、求菩提キャンプ場のすぐ下には河川プールがあり、夏には水遊びをする子ども達の楽しそうな声が響きます。



犬ヶ岳

INUGATAKE

こう見えても
標高1130.8mの
高い山なんです!

ボコッと
飛び出している
この形が
目印!

豊前市のシンボル

求菩提山

KUBOTESAN

豊かな恵みに感謝



豊前市には、美味しくて新鮮な食材が沢山。美味しいお米や、いちご、イチジク、レタス、ゆずなどが豊前平野の肥沃な大地で生産されています。地元直売所には、安くておいしい採れたて野菜が並びます。また、プランクトンを豊富に含む干潟が発達している豊前海では、牡蠣やカニなどの魚介類が水揚げされ、「うみてらす豊前」の直売所に並び、食堂でも味わうことができます。さらに、野山を駆け巡り育った鹿・猪の肉を加工した「豊前ジビエ」も栄養豊富、ヘルシーな食材として注目されています。



受け継がれる伝統文化



秋には市内の約50の神社で奉納される豊前神楽も必見！
地域に深く根付く豊前神楽は市内では6団体により継承されており、奉納シーズンには各地の神社からお囃子の音が聞こえてきます。

4月末から5月にかけて、八屋、宇島、松江で行われる祇園では、法被姿の人々が山鉦や踊り車などを力いっぱい引いて地域を練り歩き、一段と街が賑わいます。



豊前神楽



祇園



癒しの空間

複数の温泉がある豊前市。街の中心に位置し気軽に立ち寄れる豊前温泉「天狗の湯」や、求菩提山の麓にたたずむ四季折々の景色が楽しめる求菩提温泉「ト仙の郷」。

それに加えて、水温15～16℃の冷泉浴ができ、サウナも完備している夏季限定開業の「畑冷泉館」があり、夏の涼を求めて多くの人で賑わいます。



求菩提温泉「ト仙の郷」



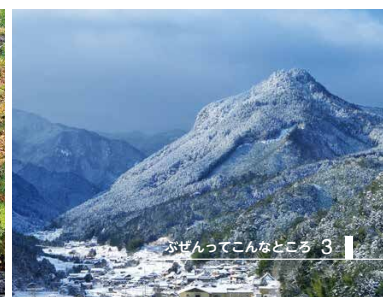
豊前温泉「天狗の湯」

自然を満喫

県内で4番目に高い犬ヶ岳(標高1130.8m)や求菩提山(標高782m)では森林浴や登山を楽しめる一方で、波静かな豊前海にも面し、釣りも満喫できる豊前市。

修験の山として栄えた求菩提山には史跡も数多く残っており、福岡県内で4か所しかない森林セラピー®基地として認定されています。

また、犬ヶ岳を源流とする清流では、ヤマメなどの渓流釣りを楽しめます。さらに四季折々の草花が咲き、季節を感じる暮らしができます。





北九州市より移住してきた古川さん。ネットでみつけた古民家に移住を決意し、現在の形に古民家は大改造。「自分で出来ることは、全て自分で」と、DIYをした古川さんご自慢のお宅を紹介します。

農村民泊 moi

moi（モイ）はフィンランド語で「こんにちは！」



農村民泊の受入れも行っています。

■利用料金 1泊2食付き 11,500円（+体験料）
（1体験につき1,000円から）
（別途宿泊税200円がかかります）

■お問合せ 岩屋活性化センター
☎ 0979-88-2002



Favorite

KITCHEN

アイランドキッチンに作り替えたという奥さんお気に入りのキッチン。台所下収納なども全て自分でDIYしたんだとか。



STOVE

冬は家中がポカポカ暖かくなるという薪ストーブ。地域がら、薪の入手には困ることはなく、「豊前薪&ストーブの会」があるほど。



まずは「ぶぜん“み”たいけん」で豊前を体験してみてくださいませんか？



豊前の文化を“魅”たいけん
自然を“観”たいけん
食を“味”たいけん
温かな人々を“身”たいけん

豊前の魅力を発見できる、市内のものづくりの専門家から学ぶ体験プログラムです。春と秋にプログラムが発表されます。まずは、ここからぶぜんを体験してみたいかがですか？

豊前観光まちづくり協会 ☎ 0979-53-6660



ホームページ →



豊前暮らしを体験！ 「山内のいえ」



古民家リノベで、いまどき物件。

お試し居住施設「山内のいえ」は、木材をふんだんに使った古民家らしさを活かしたリノベーションが行われており、おしゃれで快適な生活ができます。

詳細・申請書はこちら↓



商工観光課 観光物産係 ☎ 0979-83-8087

「山内のいえ」とは？

いきなり移住はハードルが高い、と思われる方も多いのではないのでしょうか。そんな方に、豊前市で最長30日間滞在できるお試し居住施設を整備しました。明治時代に建築された古民家を改修した施設で、周辺はのどかな田園地帯。のんびり田舎暮らしを体験しながら、豊前市の魅力に触れることができます。

移住後の住居や仕事探し、歴史文化体験、田舎暮らし体験、農業体験等にご利用ください。

■利用可能期間 2日以上、30日以下

■利用料金※ 1日あたり1,000円

※光熱水費、浄化槽管理費、NHK受信料を含む。



▲ 広々とした土間から見る和室



▲ 洋風に改修済みの浴室・トイレ

空き家で暮らす 「豊前市空き家バンク」



理想の物件探しをバックアップ！

豊富な物件登録があり、担当のきめ細やかなサポートが魅力の「豊前市空き家バンク」。

理想の物件を一緒に探しましょう！

さらに、売買（賃貸）が成約した場合、不動産業者に支払った仲介手数料の一部を助成する制度もあります。



「豊前市空き家バンク」とは？

市内にある空き家の賃貸、売買等を希望する所有者から、登録された空き家の情報を定住などで空き家の利用を希望する方に提供を行うシステムです。

空き家バンクの仕組み



もしくは
当事者間による直接契約



← 登録物件一覧はこちら

生活環境課 空き家バンク担当 ☎ 0979-83-8144

やる気に満ち溢れた人たちとの出会い

福岡市の大学を卒業後、東京のコンサルタント会社に就職し、会社員として働いていた時、福岡県の「新たな地域の観光づくり事業」で建築エリアの担当となったことをきっかけに豊前市のことを知りました。仕事柄、色んな地方を見て回ってきた中で、「豊前をもっと盛り上げよう!」と、やる気に満ち溢れた人たちと出会い、その人たちの中に入って一緒にやりたいと思い、地域おこし協力隊に応募しました。



末田 翔大 さん

移住を検討している方へ
メッセージ

ぶぜんでやりたいこと

夢は「豊前から日本の農業を変える」こと。農家と販売者を繋ぐ仕組みを作り、農家の方たちがそれを活用し、さらには若手の農業経営者が参入できるようにしたいです。



豊前に移住しない理由はないよ!

くらいの気持ちです。

不便を感じたことは一度もないし、チャレンジを応援してくれる空気感は、すごくあると思っています。

移住者だから受け入れられないんじゃないかという不安な方でも、安心して移住できるおすすめのまちです。



茅原 亜矢子 さん

ぶぜんでのおしごと

現在は、「とどけるデザイン」のフォトライターとして活動しながら、2024年4月に古民家図書館「TSUDURI」をオープンしました。本を読みに来る方、コワーキングスペースとして使われる方だけでなく、人と人との出会いの連鎖で、様々なイベントを開催しています。

小規模特認校が魅力

2021年に北九州市から移住してきました。豊前市は別府に行く途中に、道の駅に立ち寄る程度でしか知りませんでしたが、子どもが「求菩提山に登りたい」と言い出したのをきっかけに、興味を持ちました。その約1年後、子どものこれから先の学校生活を考えた時、小規模特認校がある豊前市に行き当たり、タイミングも良かったので、思い切って豊前市への移住を決めました。



ぶぜんノート リンク
https://note.com/buzen_note



移住を検討している方へ
メッセージ

電話で相談して二日目に移住を決断した我が家。

市役所やご近所の方、学校関係の方々に恵まれ幸いにも順調な移住生活を過ごせることになりましたが、お時間がある方ぜひ「福岡くらしごと体験」や「みたいけん」などがおすすめです。

豊前の人たちと一緒に仕事がしたい

中学校卒業と同時に豊前を離れて20余年。前職のJR九州に勤めている時に、何か新しいことをしたいと考えていたところ、2023年7月に豊前市で開催された「ぶぜん 食と農の革新会議」にたまたま参加しました。そこで、「豊前を盛り上げたい」という熱い思いを抱く参加者の方々のエネルギーに触れたことにより、豊前市に再び関心を持ち、まちづくりという部分で、地域の方々と関わり始めました。その中で、豊前の人たちと一緒に仕事がしたいという思いが強くなり、市内に事業所を持つ企業に特化した求人情報サイト「豊前しごと図鑑」の立ち上げに携わるようになりました。

ぶぜんでやりたいこと

豊前市の中小企業が、持続的に事業展開できるように、採用力を上げていくお手伝いができたらと思っています。企業で働く人たちの想いや姿、思い描く未来像も合わせて求人ページに載せることで、人と企業を繋げていきたいです。



↑
豊前しごと図鑑



吉田 翔太 さん

移住を検討している方へ
メッセージ

豊前市は、人と人との距離感が近く、前向きな方が多いと思います。新しいことを始めようとする人を応援してくれる地域です。移住の際にお仕事探しの悩みがあれば、「豊前しごと図鑑」で、お手伝いのできたらいいなと思います。



愛犬と田舎でのんびり暮らしたい

4年ほど前、作業療法士として忙しく働いていた時期に、私を癒してくれていた飼犬が亡くなり、ペットロスになってしまいました。気持ちが落ち込んでどうにもならない時に出会ったのが今一緒に暮らしている愛犬です。「セカンドライフは、心の大きな支えになってくれるこの子と田舎でのんびり暮らしたい…」と考えていたところ、豊前市で地域おこし協力隊の募集が行われていることを知り、「これだ!」と応募。2023年に北九州市より赴任することになりました。

平野 七奈 さん

ぶぜんでやりたいこと

地域おこし協力隊として豊前ジビエセンターで鹿や猪の解体、精肉加工に携わりつつ、狩猟免許を取得。今では毎週末、地元猟師さんとともに山に入って狩猟活動を行っています。また、今年1月に個人で「TenTen」というブランドを立ち上げ、ジビエを使ったペットフードの製造・販売もスタート。ご縁があり、市内でいい物件にめぐり合うことができたので、そこを拠点にして、いずれはジビエ料理も食べられるドッグカフェを開きたいと考えているところです。



移住を検討している方へ
メッセージ

豊前に移住後は特に大きな困りごともなく過ごすことができています。犬の散歩をしている時にフレンドリーに話しかけてくれたり、拠点で事業を始める時も地元の方がいろいろと気にかけてくれたりと、人が温かくてビックリ。とにかく空気が澄んでいて、空や星がとても綺麗です。都会の中であくせく働くより、豊かな自然の中で人の温かさに触れながら過ごせる豊前はおすすめです。

働く

就職支援制度

豊前市移住支援金 交付事業

総合政策課

福岡県と共同して行う移住支援事業において、主に東京圏、大阪圏、名古屋圏から市に移住した方で就職・就業の要件を満たす方に対して移住支援金を交付します。



おしごと豊前ナビ

商工観光課

「おしごと豊前ナビ」は、豊前で働きたい方を応援するポータルサイトで、豊前市の「求人情報」「企業情報」「就業イベント情報」が一つに集まっています。各社の特設採用サイトにリンクしているため、気になった企業があれば、さらに詳しく情報を探すことができ、お手持ちのスマホやパソコンからいつでもどこでも誰でもエントリーできます。

住む

住宅支援制度

豊前市定住促進 補助金制度

総合政策課

市が保有する土地を購入し、住宅を建築された方に対して、住宅建築費の一部を助成する補助金制度を設けています。

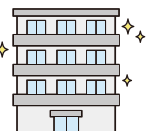


三案分譲地 ↑

市営住宅

都市住宅課

4月・7月・10月・1月の年4回市営住宅の募集を行っています。(提供できる住宅が無い場合は募集を行わない時もあります。)クリーンハイム SUDA (定住促進住宅)、四郎丸団地については、随時募集しています。



育てる

子育て支援制度

子ども医療費助成

市民課

15歳まで(15歳に達する日以降の最初の3月31日まで)の児童の医療費の自己負担の一部を助成します。
【就学前は自己負担なし】



育てる

子育てを支える体制

妊婦のための 支援給付金

健康長寿推進課

妊娠から出産・子育てまで一貫した支援ができるよう、相談支援と経済的支援を一体的に実施します。



第3子以降 保育料無料化事業

福祉課

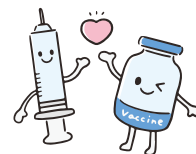
第3子以降のお子さまが保育園に入所した場合、申請に基づき対象児童の保育料を無料とします。



予防接種

健康長寿推進課

感染症からお子さまを守るために、定期予防接種を実施します。また生後6か月から中学校3年生までのお子さま及び妊娠中の方を対象に、インフルエンザ予防接種費用の助成を行います。



新生児 聴覚検査費用助成

健康長寿推進課

新生児聴覚検査を受けた方に対し検査費用の一部を助成します。
(助成上限5,000円)



副食費助成事業

福祉課

3歳児以上の教育・保育施設や障害児通所施設をご利用のお子さまの副食費(おかず代等)の助成を行っています。



もうすぐ1歳！ 親子教室

健康長寿推進課

翌月に1歳のお誕生日を迎えるお子さまと保護者の方を対象に、楽しい親子遊び(読み聞かせや手遊び歌等)の紹介を行います。手形・足型のメッセージカードの作成も行います。身体計測・育児相談も実施しています。

出逢い・結婚

結婚応援制度

出逢い応援事業

生涯学習課

結婚の意欲はあるけれど、出逢いの機会が少ない。そんな独身男女に素敵な出逢いの場を提供するためイベントを開催し、楽しみながら出逢えるチャンスを作っています。



結婚新生活支援 助成金交付事業

総合政策課

新婚世帯に対し、市内の民間賃貸住宅の家賃や、中古住宅のリフォーム費用を一部助成します。



妊娠・出産

産前・産後支援制度

母子健康手帳・ 妊婦健康診査受診券交付

健康長寿推進課

妊娠の診断を受けた女性に、母子健康手帳を交付しています。妊娠中の健康診査を一部公費負担で受けることができる妊婦健康診査受診券(14回分)も併せて交付しています。



パパママ学級

健康長寿推進課

妊婦さんとパートナーの方を対象に、妊娠中の過ごし方について保健師・管理栄養士がお話します。パートナーの方に、妊婦体験や赤ちゃんのお風呂入れ体験をしてもらっています。



豊前市こども家庭センター

福祉課

健康長寿推進課

全ての妊産婦・子育て世帯・こどもを対象に、年齢で区切らずに一体的な相談支援を行います。相談者の皆さまの意見や希望をお聞きし、さまざまな機関の制度や支援とつなげることができるよう保健師や子ども家庭支援員等が相談に応じます。

母子保健・子育ての相談など・・・豊前市総合福祉センター内健康増進係

TEL 0979-82-8111

児童福祉・子育ての相談など・・・豊前市役所内福祉課 子育て支援係・子ども相談係

TEL 0979-82-8193



こんにちは 赤ちゃん訪問

健康長寿推進課

赤ちゃんが生まれたすべてのご家庭に、保健師・看護師が訪問します。赤ちゃんの体重測定や育児相談、育児に関する情報提供などを行います。



乳幼児相談・ 離乳食教室

健康長寿推進課

乳幼児(0歳から就学前まで)とご家族を対象に、保健師・管理栄養士による育児相談、離乳食等の相談、身体計測を行います(毎月2回)。また、乳児と保護者を対象に、管理栄養士が離乳食の作り方・食べさせ方等のアドバイスを行います(毎月1回)。試食も行います。

乳幼児発育相談

健康長寿推進課

乳幼児とご家族を対象に、言葉や運動面等での成長発達、発育に関する相談に言語聴覚士、作業療法士が応じます。



子育て支援センター 「たけのこ」

福祉課

親子遊びを楽しんだり、こどもや親同士の仲間づくりをすることができるような遊び場の提供と支援活動を行っています。



病後児保育・ 病児保育

福祉課

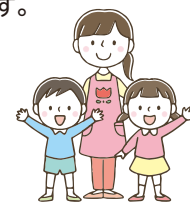
病中または病気の回復期で、まだ集団生活等が困難な小学生までのお子さまをお預かりします。



放課後児童クラブ

福祉課

仕事等で昼間保護者のいない家庭の児童を施設で預かります。放課後のほか、土曜日や長期休みも対象となります。



地図で見る豊前

教育環境

保育園・認定こども園・幼稚園	11カ所
小学校	10校
中学校	4校+1校(吉富中学校)
高等学校	1校

豊前市では、《人として大切な心と生き抜く力を持ち、ふるさと豊前を愛する子ども》の育成を目指し、《「行きたい、行かせたい」と言われる学校づくり》を推進目標に掲げ、市立学校の適正な規模、配置、施設内容の充実を図ることを目的として、現在学校再編計画を進めています。令和8年度には合岩小学校を改修した義務教育学校「豊前蔵春学園」が、令和9年度には新設中学校の「豊前中学校」、令和10年度には、「豊前北小学校」、「豊前中央小学校」が開校予定です。

医療

病院・診療所	23カ所
歯科医院	15カ所
保険薬局	13カ所
豊築休日急患センター	1カ所



暮らし安心医療ナビ

面積

面積 111.01km²



総人口

世帯数 : 11,720世帯
総人口 : 23,149人
(令和7年4月1日現在)

enjoy the slow life



1 km



MAPアイコン

- 保育園・認定こども園・幼稚園
- 小学校
- 中学校
- 高等学校



ショッピング

市内には、数多くの買い物施設があり、特に野菜や魚などは新鮮な地元産が多く販売されています。
安くて、美味しい食材が手に入るのが豊前の魅力です。

スーパー・食料品店 13カ所
コンビニエンスストア 10カ所
大型ドラッグストア 5カ所
(令和7年4月1日現在)



交通

●豊前市バス

豊前市内を運行するバス（4路線）※毎日運行（年末年始を除く）
1回の乗車につき100円～500円 ※土日・祝日に限り1回の乗車につき100円

●デマンド型タクシー

事前予約制の乗合型タクシー（「対象エリア～市街地の指定場所」間を運行）
※対象エリア：黒土・三毛門地区の一部集落 ※月・水・金曜日の運行（年末年始を除く）
1回（片道）300円/人

●コミュニティバス豊前・中津線

豊前市役所～中津市民病院の区間を運行するバス ※平日のみ運行（年末年始を除く）
1回の乗車につき100円～430円

※令和7年4月時点／料金等変わる場合があります



